

資料 2

減災に向けた取組実績
取組予定について

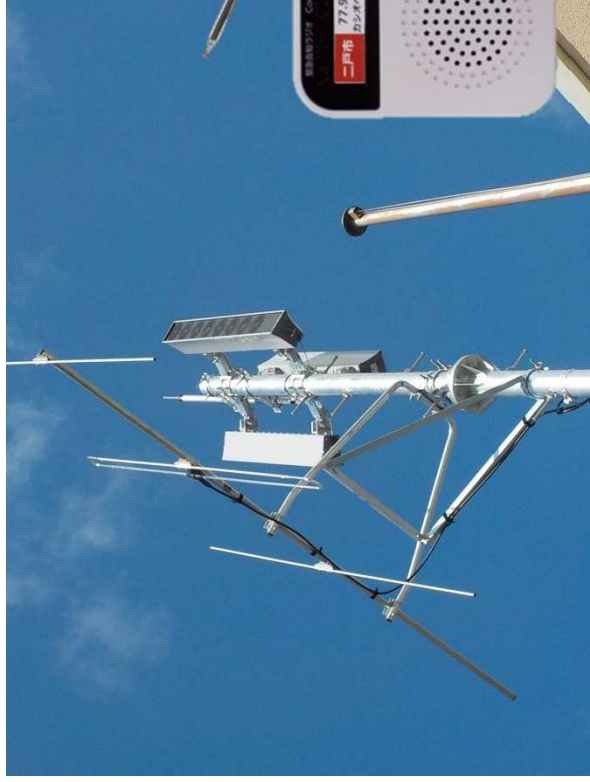
二戸市

【昨年度取組状況】

◆避難行動に資する基盤等の整備

住民への情報伝達に多様性を持たせる
防災行政無線の更新整備

高性能スピーカーへの更新、防災ラ
ジオ・スマートフォン等への同時配信



【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

多様な伝達手段を活用した住民参加の
実践的な訓練の実施

防災ラジオ・スマートフォン等への情
報伝達による避難訓練の実施



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

二戸市

【5ヶ年計画の効果と課題】

【利用状況、効果】
危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラが設置されたことで、大雨・洪水警報等が発表された際の観測点が増加し、市内各地の状況をより細かく知ることができるようになった。

【課題】
監視カメラについては、悪天候・夜間等における視認性が向上すれば、さらに有効なツールとなる。(夜間、レンズ眼前に蜘蛛がいて、確認できないことがあった)



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

八幡平市

【昨年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

消防、関係機関と連携し総合防災訓練を実施

水防訓練項目において土のう作成、改良積土のう工法Ⅱを実施



【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

避難勧告に着目した住民参加の実践的な訓練の実施

地域住民、水防(消防)団、関係機関等による総合防災訓練の実施。



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

八幡平市

【5ヶ年計画の効果と課題】

市の災害対応時における活用事例
令和元年10月の台風19号接近に伴う暴風・大雨・洪水警報発令時に危機管理型水位計等の設置により、詳細な河川の水位情報の把握が可能となったため、水防(消防)団への河川の巡視、管内の警戒等の指示が出来た。

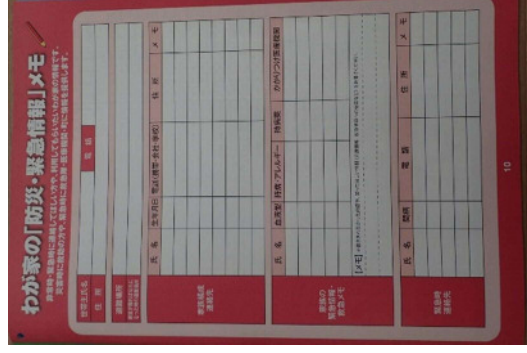
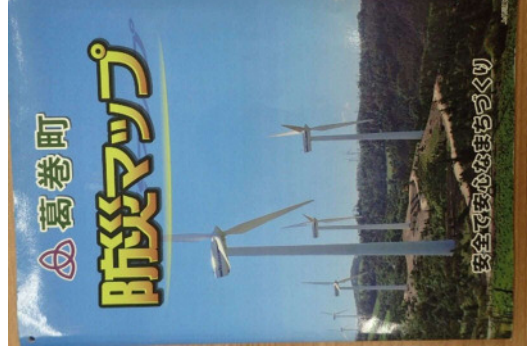
【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

葛巻町

【昨年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

防災マップ配布による住民の防災意識向上



防災マップによる危険区域の周知、わか家の「防災・緊急情報」メモ

【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

消防団による実践的な水防訓練の実施

消防団員に対する水防工法技術習得、継承を推進



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

葛巻町

【5ヶ年計画の効果と課題】

スマートフォン等からリアルタイムの河川状況把握が出来るため安全で効率的な監視ができる。河川情報サイトの周知が必要。



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

■ 軽米町

【昨年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

自主防災組織による地区防災マップの作成
(地区の防災資源や災害リスク等の把握)

岩手大学地域防災研究センターの育成支援のもと、多様化する災害のリスクを把握し、要配慮者等の位置をマップに示し整理した。



【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

災害時における行動の知識習得と
防災マップを活用した危険箇所の周知

自主防災の組織率を高めるため結成、未結成を問わず、すべての地域リーダーを対象とした防災講演会を開催するとともに防災マップの活用について啓発する。



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

■ 軽米町

【5ヶ年計画の効果と課題】

線上降水滞などの集中豪雨による河川の氾濫が増加しているため、河川監視カメラ及び水位計を活用し、河川水位の状況を迅速かつ簡便に把握。河川の状況を把握したうえで、住民に注意喚起等の広報の実施。また河川水位の目安を参考に水防団への待機指示や避難準備等の発令判断の目安としている。



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

■ 九戸村

【昨年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

避難所運営訓練の実施

県立伊保内高等学校と連携し避難者の受け入れから誘導までの訓練を行った



【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

避難勧告に着目した住民参加による防災訓練の実施

地域住民・水防団（消防団）、関係機関等による総合防災訓練の実施



■ 九戸村

【5ヶ年計画の効果と課題】

洪水が発生するおそれがある場合、河川水位や画像を随時確認し、それに対応する判断材料として有効に利用している。

一戸町

【昨年度取組状況】

- ◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

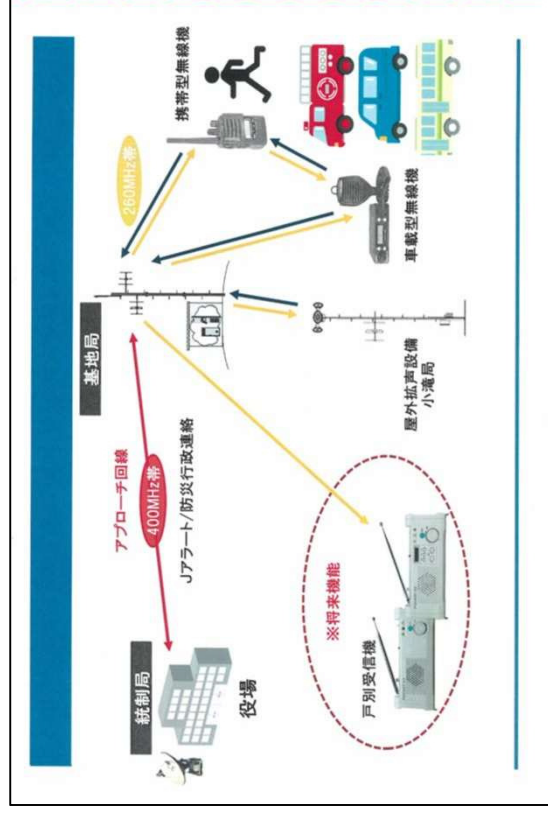
防災関連団体等の連携維持のための
基盤整備

【今年度取組内容】

- ◆避難行動に資する基盤等の整備

住民への情報伝達の難聴地域解消の
ための設備整備

防災行政無線のデジタル化更新 工事を実施



屋外スピーカー難聴補完のための 個別受信機の試用



統制台/親局運用管理装置



戸別受信器



携帯型移動局

【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

【5ヶ年計画の効果と課題】

災害警戒本部設置時の避難情報発出の判断材料の参考としている

【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

盛岡地方気象台

【昨年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

感染症対策を考慮し、地域防災支援を実施

【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

「あなたの町の予報官」等による地域防災支援業務を強化

・気象防災ワークショップの実施（4回）

・研修会等での講演

・地域防災計画作成に協力

（若手県その他、8市町村の地域防作成に協力）



若手県庁で実施した気象防災WS
令和2年7月22日

適時適切な防災気象情報の提供

平常時

- ・予報官コメントやメール等による解説
- ・研修や訓練への協力
⇒訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- ・地域防災計画や避難マニュアル作成への協力

緊急時

- ・台風説明会、ホットライン、予報官コメント
⇒利用者の立場に立った情報提供
- ・岩手県風水害対策支援チームへの情報提供
- ・JETTの派遣
⇒大規模な災害時に、県や市町村へJETT（気象庁防災対応支援チーム）として気象庁職員を派遣し、現場のニーズや各機関の活動状況を踏まえた気象等のきめ細かな解説を行います。

【備考】協議会において、取組内容について、1分程度（200文字）の口頭説明を予定しています。

■岩手県復興防災部防災課

【昨年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

台風接近時に伴う対応について、県から市町村に助言

●風水害時の活動

大雨継続時に、岩手県風水害対策支援チームを1回招集

チームからの助言に基づき、県から全市町村に対し、気象情報の注視及び早めの土砂災害への備え（早期避難等）について注意喚起を実施

●平時の活動

気象台等と連携し、15市町村において、防災気象情報の活用、災害情報システムの操作、災害への初動対応や図上訓練等に係る研修を実施

【今年度取組内容】

◆安全な避難行動のための取組

岩手県風水害対策支援チームの活動の継続、市町村研修の実施

●風水害時の活動

台風等接近時に岩手県風水害対策支援チームを招集し、令和3年災害対策基本法改正（予定）を踏まえ、市町村に対する助言内容を検討

●平時の活動

気象台等と連携し、24市町村において防災気象情報の活用、災害情報システムの操作、災害への初動対応や図上訓練等に係る研修を実施する予定

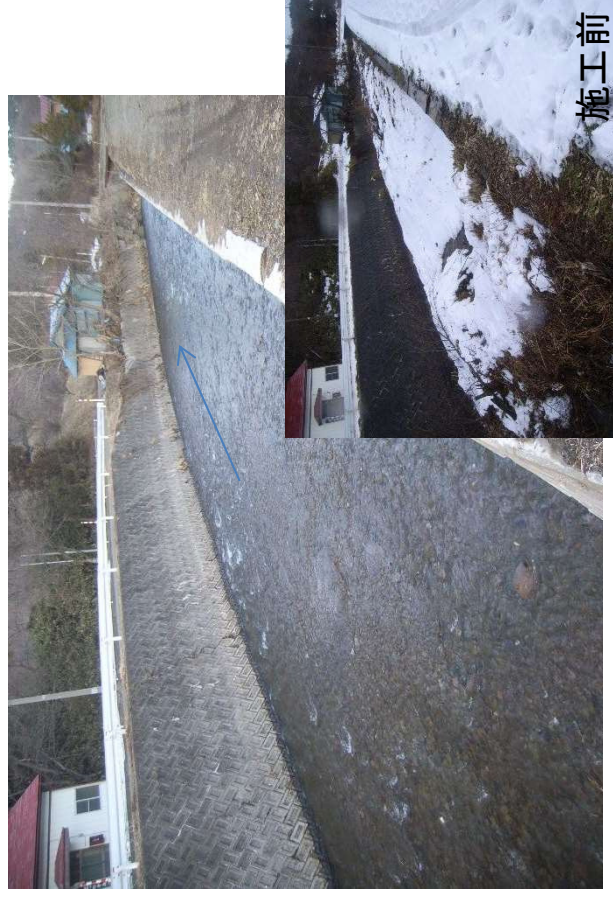
二戸土木センター

【昨年度取組状況】

◆河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組

河川の流下を妨げる立木や堆積土砂の伐採や除去を実施

二ツ石川筋出ル町ほかで、堆積した土砂の撤去等を実施



【今年度取組内容】

◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

河川改修事業により断面を拡幅し、流下能力の向上を図る

安比川筋門崎地区ほかで、河川改修事業を推進



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

■岩手土木センター

【昨年度取組状況】

- ◆河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組

洪水の流下を阻害する河川内の堆積土砂及び立木の撤去を実施

【今年度取組内容】

- ◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

河川改修事業により、洪水の流下能力の向上を図る

減災・防災、国土強靱化のための3か年緊急対策により、流域内の管理河川の河道掘削(2河川、7箇所)を実施



着手前

安比川 新田地区



完成 ※定点撮影

馬淵川 打田子地区ほかで河川改修(河道掘削及び築堤)を実施予定



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。

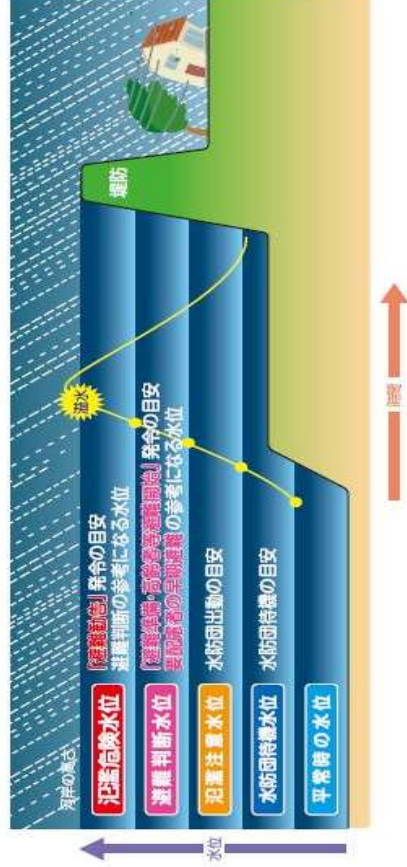
岩手県県土整備部

【今年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

水位周知河川の指定拡大

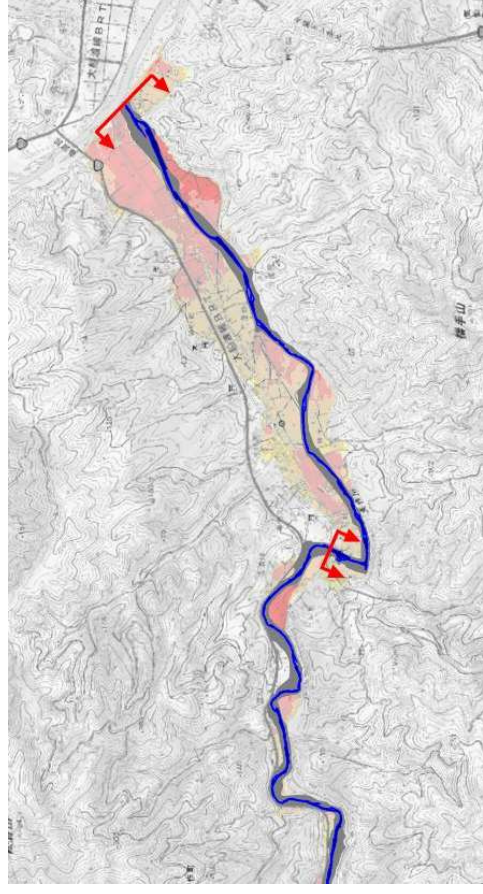
水位周知河川指定5カ年計画に基づき、刈屋川、長沢川など4河川を指定。



◆安全な避難行動のための取組

洪水浸水想定区域の指定拡大

洪水浸水想定区域指定5ヶ年計画に基づき、普代川、宇部川など18河川を指定予定。



【備考】協議会において、取組内容について、1分程度(200文字)の口頭説明を予定しています。